

家康の御尊櫃御成道（お^{ひつぎ}枢街道）・日光搬送の道
境川を渡る古道と麻溝台の一里塚
～古淵から麻溝台 編～

- 日 時：2016年9月25日（日）
- 集 合：横浜線「古淵駅」改札前 10:00
- 解 散：麻溝台一里塚跡 15:45頃
- 参加費（資料代、保険料含む）：一般は1,000円/1人
団員700円（団員家族は2人で1,000円）
- 申 込：事前申込不要。当日現地にて受付。
- その他：飲料、雨具等、各自ご持参ください。

雨天の場合は基本的には中止。
小雨の場合、実施することもあるので、当日の朝7時30分までに下記へお問合せ下さい。
（宮田）
090-7002-3431

古淵周辺は正に古街道が集まる場所。家康の御成道は大山道、矢倉沢古往還、行者道とも言われましたが、他にも古代東海道（防人の道）や境川右岸の鎌倉道、宙水周回古道（仮称）など古街道も、このエリアを通過しています。今回は境川渡河点の鹿島神社付近から、南北朝時代の淵辺義博伝説地、大型スーパーの敷地内の下に埋まっている家康の道や麻溝台の一里塚までを探っていきます。林内に残る大型（道幅10M?以上）の古街道痕跡は圧巻です。



▲謎の「宙水周回古道」の森



【コース】（都合により変更の場合有り）

JR横浜線「古淵駅」改札口前に午前10時集合～境川右岸の鎌倉道～推定・古代東海道～鹿島神社と大日堂～境橋と龍像寺坂～龍像淵と龍像寺～鎌倉道～家康の御成道（大山道、矢倉沢古往還）～昼食（イーオンやイトーヨーカドーなどで自由昼食）～大野台中学校前の行者道（御成道）～木もれびの道と謎の宙水周回古道～麻溝台の一里塚跡と近代測量発祥の地「相模野基線北端点」。行程約6キロM。



▲町田市木曽～相模原市古淵側へ境川を渡る

★最寄りのバス停からJR相模原駅行き、小田急線・相模大野行きほか。解散は午後3時45分頃。